

# 1. 医学部保健学科教育

保健学科は平成14年度に開設し、本年度は完成年度を迎え、保健学科の第1回生が卒業した。これまでの3年間の教育実績を基盤にし、4年生での新たな教育科目を効果的に展開するために、各専攻で努力した。特に、「看護学セミナー」、「理学療法学セミナー」、「作業療法学セミナー」から「卒業研究」へどのように継続していくか、また「卒業研究」の教育展開等について、各専攻で創意工夫を行った。保健学科の特色として打ち出していた「統合ケア実習」は当初医学科および保健学科共修科目で計画していたが、医学科との共修は実施できず、保健学科の3専攻のみの共修となった。しかし、「統合ケア特論」で統合ケア実習の学びを各学生が共有し、深い学習体験とすることができた。実習科目では、看護学専攻では「地域看護学実習Ⅱ」や「老年看護学実習」、選択の「助産学実習」、理学療法学専攻では「臨床実習Ⅱ」や「臨床実習Ⅲ」、作業療法学専攻では「臨床実習Ⅱ」や「臨床実習Ⅲ」と充実した実習が展開できた。

完成年度を迎え、これまでの4年間の教育課程の評価を行う必要がある。看護学専攻では、各領域で試験問題を作成し、WebCTを活用して解答する方法で卒業時の評価を行った。その結果、国家試験の模擬試験の結果との相関を見いだしている。今後さらに教育評価の充実を図っていかねばならない。また国家試験の合格率向上が今後の課題である。

教育課程の評価や現行カリキュラムの過密な時間割等の問題からカリキュラムの見直しを昨年度に引き続き行った。本学科の教育理念をもとに教育内容を精選し、カリキュラムのスリム化を目指して、3専攻の教育課程の調整を行った。

(平成17年度 保健学科長：寺崎明美、教務委員長：浦田秀子、学生委員長：森下路子、  
入試委員長：松本 正)

## A. 全学教育

平成14年度にカリキュラムの大幅改正がなされ、4年が経過し、運用は軌道に乗ったと思える。1年次では全学教育での「教養セミナー」と本学科で開講している「入門科目」の「テーマ学習」の時期や内容に重複が見られる場合もあり、やや時間的な調整に苦慮している学生も見られた。編入生には後期でのNICEキャンパス受講を薦めているが、活用している学生は少ない現状である。

平成17年度保健学科教員は14授業科目をのべ17名が担当し、「教養セミナー」は5名が担当した。

## B. 専門教育

専門基礎科目、他専攻開放科目、専門科目で構成している。他専攻開放科目は受講生数に幅があり、新学期のオリエンテーション等での周知工夫が必要である。完成年度を迎え、3年間の教育を基盤に、4年次の教育を行い、教育内容が統合できるように、各専攻で努力をした。

## 1. 共修科目

3専攻の利点を活かし共修科目を設定している。必修科目は、1年次専門基礎科目の「人体の構造と機能」「栄養・代謝学」「病理学」、2年次「統合ケア論」、3年次「保健統計学」「社会福祉」、4年次「医療英語」「医療と社会」「保健医療福祉システム論」である。

医学科と共修している1年次の「病院実習」(医学科「医と社会」保健学科「入門科目」)は4年目を迎え、受け入れ施設も慣れてきて、オリエンテーションや実習も順調に行われた。医療専門職者の活動の実態を知る、患者の療養生活を知り、チーム医療について考えることを目的にしており、学生にとって今後の学習への動機づけになっており、早期体験実習としての意義は大きい。また一部医学科と共修している4年次の「医療と社会」(医学科「医と社会」保健学科「医療と社会」)は、多くの教員のオムニバスで開講しているが、3年間の学習を経てきての学習であるため、学生の関心も高く、深い学びができています。

## 2. 専門科目

講義→学内演習→臨地・臨床実習→セミナー→卒業研究と発展的に学んでいく学習形態である。学内演習は臨地・臨床実習で対象者と援助的人間関係を形成するためのコミュニケーション技術や必要な援助技術の習得のためにシミュレーションの使用やロールプレイなど多様な方法で展開している。看護学専攻では、看護学教育の在り方に関する検討会からの「大学における看護実践能力の育成の充実に向けて」や「看護実践能力育成の充実に向けた大学卒業時の到達目標」等の報告や学生の看護技術到達状況の評価を受けて、学内演習の充実に関領域で取り組んでいる。また一部eラーニングを導入して授業展開をしている授業も見られる。

## 3. 臨地・臨床実習

看護学専攻では1年次後期に「基礎看護学実習Ⅰ」、2年次後期に「基礎看護学実習Ⅱ」が開講された。3年次後期には「成人看護学実習」「精神看護学実習」「母性看護学実習」「小児看護学実習」「在宅看護学実習」がローテーションで開講された。4年次前期には「地域看護学実習」「老年看護学実習」および選択で「助産学実習」が開講された。「地域看護学実習」では長崎県の特徴とも言える地理的な条件もあり、eラーニングを導入して実習指導を効果的に展開した。

理学療法学専攻と作業療法学専攻では3年次後期に「臨床実習Ⅰ」が開講され、4年次前期に「臨床実習Ⅱ」「臨床実習Ⅲ」が開講された。学生の学習効果を上げるために、実習施設の充実に向けて調整を行った。

4年次生の実習にあたっては、実習要項の作成や実習指導者との連絡会等を開催し、学生が教育目標を達成できるように準備を十分行った。また平成17年4月から施行された個人情報保護法を受けて、どの学年の実習についても実習実施に対する同意書や情報管理についても十分検討した。

#### 4. 助産師課程「助産学実習」履修者の選考

看護学専攻においては卒業時に看護師、保健師の国家試験受験資格に加え、選択で助産師国家試験受験資格が得られる。しかし、「助産学実習」履修には定員枠が設けられており、選考基準を作成している。平成17年度は希望者の中から17名が選考された。

#### 5. 編入学制度

看護学専攻11名、理学療法学専攻2名、作業療法学専攻2名の3年次編入生を受け入れた。上限93単位の既習得単位の認定を各専攻で行い、オリエンテーションでは本学のカリキュラムの特徴や卒業要件等のガイダンスを行った。また各専攻毎に教務委員を中心に、履修指定科目、選択科目等の個別指導を行った。特に看護学専攻では保健師国家試験受験に必要な科目等の履修について、3年次後期の時間の過ごし方等の個別指導を行った。

#### 6. カリキュラム改正への取り組み

保健学科の教育理念、教育目標のもとにカリキュラムのスリム化を目指して検討を続けた。主な内容は教育内容の精選による科目の編成・統合、必修・選択科目、共修科目、単位と時間数の見直しなどである。

(文責：医学部保健学科 教務委員長 濱野香苗)

表 1 平成 17 年度 医学部保健学科教員の全学教育への参画

A. 全学教育授業科目担当の医学部保健学科教員

分野	授業科目名	担 当 教 員
共通基礎科目	教養セミナー	田川 泰、花田裕子、川波公香、松坂誠應、岩永竜一郎
健康・スポーツ科目	健康科学	太田保之、半澤節子
	スポーツ演習	船瀬広三
	健康・スポーツ科学	浦田秀子
開放科目	地域看護学概論	森下路子
	国際保健看護学	徳永瑞子
外国語科目	総合英語Ⅰ	園田健二
	総合英語Ⅱ	園田健二
	総合英語Ⅲ	園田健二
人間科学科目	人間の科学	中島久良、宮原春美、松本 正
	人間と環境	松坂誠應
	生体の構造	加藤克知
総合科学科目	火山と災害	太田保之
人文・社会科学科目	人間と文化	徳永瑞子

## B. 全学教育関連委員会の医学部保健学科委員

委 員 会		委 員
教務委員会		浦 田 秀 子
全学教育実施委員会	教養セミナー専門委員会委員	太 田 保 之
	教養特別講義専門委員会委員	中 島 久 良
	情報処理科目専門委員会委員	菊 池 泰 樹
	健康・スポーツ科学専門委員会委員	浦 田 秀 子
	外国語科目専門委員会委員	園 田 健 二
	人文・社会科学専門委員会委員	宮 原 春 美
	人間科学専門委員会委員	松 坂 誠 應
		松 本 正
	自然科学専門委員会委員	菊 池 泰 樹
		折 口 智 樹
船 瀬 広 三		
総合科学専門委員会委員	吉 村 俊 朗	
留学生用科学専門委員会委員	徳 永 瑞 子	

表 2 平成 17 年度 1 年次病院実習施設

授業科目	施 設 名	
医と社会 入門科目	長崎大学医学部・歯学部附属病院	健友会上戸町病院
	医療法人稲仁会三原台病院	国立病院機構長崎病院
	特定医療法人春回会長崎北病院	医療法人厚生会虹が丘病院

表3 平成17年度 看護学専攻実習施設

授業科目	施設名	授業科目	施設名	
基礎看護学実習	長崎大学医学部・歯学部附属病院	地域看護学実習Ⅱ	長崎県西彼保健所	
成人看護学実習	長崎大学医学部・歯学部附属病院		島原市保健センター	
精神看護学実習	長崎大学医学部・歯学部附属病院		島原市保健センター	
	地域活動所 長崎ダルクふぁにーふぁくとりー		大村市すこやかセンター	
母性看護学実習	長崎大学医学部・歯学部附属病院		佐世保市保健所	
小児看護学実習	長崎大学医学部・歯学部附属病院		長崎市中央保健センター	
	住吉保育園		長崎市北保健センター	
	葉山保育園		長崎市地域保健課	
	長崎市立坂本小学校		長崎市三和行政センター	
	長崎市立山里小学校		長崎市香焼行政センター	
地域看護学実習Ⅰ	十善会訪問看護ステーション		老年看護学実習	医療法人稲仁会三原台病院
	フランススコ訪問看護ステーション			特定医療法人春回会長崎北病院
	訪問看護ステーションひまわり		助産学実習	長崎大学医学部・歯学部附属病院
	訪問看護ステーションコスモス			医療法人淵レディスクリニック
	訪問看護ステーション鳴見	井上産科婦人科医院		
地域看護学実習Ⅱ	長崎県県央保健所	助産学実習	山崎産婦人科医院	
	長崎県県南保健所			
	長崎県県北保健所			

表4 平成17年度 理学療法学専攻実習施設

授業科目	施設名	
臨床実習	聖隷三方原病院	医療法人厚生会虹が丘病院
	星ヶ丘厚生年金病院	長崎北徳州会病院
	公立みつぎ総合病院	医療法人後藤会ながさき内科・リウマチ科病院
	北九州市立総合療育センター	
	国立病院機構嬉野医療センター	光善会長崎百合野病院
	国立病院機構長崎病院	日浦病院
	長崎大学医学部・歯学部附属病院	長崎友愛病院
	長崎市長市民病院	長崎県立こども医療福祉センター
	日本赤十字社長崎原爆病院	健康保険諫早総合病院
	長崎記念病院	西諫早病院
	和仁会病院	三俊会宮崎病院
	十善会病院	慧明会貞松病院
	特定医療法人春回会長崎北病院	長崎労災病院
	三菱重工長崎造船所病院	潤和会記念病院
	保善会田上病院	宮崎県立こども療育センター

表5 平成17年度 作業療法学専攻実習施設

授業科目	施設名	
臨床実習	愛野記念病院	福岡市立子ども病院感染症センター
	介護老人保健施設真寿苑	福岡市立心身障害者福祉センター
	健友会上戸町病院	平戸市療育支援センターあつたかさん21
	ナーシングケア横尾	みさかえの園むつみの家
	特定医療法人春回会長崎北病院	みさかえの園あゆみの家
	長崎大学医学部・歯学部附属病院	長崎県立精神医療センター
	長崎労災病院	国立病院機構肥前精神医療センター
	西諫早病院	西海病院
	医療法人厚生会虹が丘病院	三和中央病院
	農協共済別府リハビリテーションセンター	真珠園療養所
	湯布院厚生年金病院	園田病院
	和仁会病院	田川療養所
	諫早療育センター	天神病院
	時津町立ひまわりの園	西脇病院
	こぐま学園	宮原病院
	佐賀整肢学園こども発達医療センター	道ノ尾病院
長崎県立こども医療福祉センター		

表6 平成17年度 統合ケア実習施設

授業科目	施設名	
統合ケア実習	特別養護老人ホーム女の都山荘	十善会訪問看護ステーション
	介護老人保健施設うぐいすの丘	長崎市医師会保健福祉センター
	特別養護老人保健施設シンフォニー稲佐の森II	介護老人保健施設リハビリセンターふくえ
	介護老人保健施設恵仁荘	上五島病院
	特別養護老人ホームびわの園	対馬いづはら病院
	介護老人保健施設中の里	上対馬病院
	特別養護老人ホームなでしこ荘	平戸市民病院
	訪問看護ステーションコスモス	池田病院
	聖フランシスコ訪問看護ステーション	長崎県看護協会訪問看護ステーションいさはや
	琴海町立病院	